



**Q ▶ 子どもの頃の思い出**

**A ▶** 小学校・中学校と、級長や実行委員などたくさんの仕事をさせてもらいました。それが今の教員生活に役立っています。

**Q ▶ 教員を目指したきっかけ**

**A ▶** 大学の教授から進められたのがきっかけです。

**Q ▶ 生徒たちの魅力**

**A ▶** 将来の可能性は無限大だと思います。そのために、いろいろなことに目を向けて挑戦し、力を身に付けてほしいです。

**Q ▶ 挑戦してみたいこと**

**A ▶** 芝山中学校に来たからこそできることを、生徒と一緒に挑戦してみたいです。

**好きな言葉**

好きな言葉というよりも自分がいつも心掛けていることですが、「本末転倒」という言葉です。大学生の頃、教授から「今やるべきことを精一杯やらなければその先の未来はない」と教えていただいたからです。

**教頭先生 EYE**

内田先生は今年度、大網白里市立白里中学校から本校へ転任しました。教科は数学で、生徒が分かるまでじっくり教えてくれます。字がきれいで、読みやすい板書は好評です。部活動はソフトテニス部の顧問として熱心に指導し、心と体が強い生徒を育みます。私生活では、こだわりがいろいろとあり、特に車と洋服、そしてお菓子作りには強いこだわりがあります。休日は、海辺でのランニングや犬の散歩など多趣味な面もあります。

こんな内田先生をよろしく願います。



☆ソフトテニス部の顧問をしていて、テニスを愛しています。

☆走ることが好きで、休日には 20 km 走っているみたい。

☆お菓子作りが趣味らしいです。

☆皆のことを毎日思っていて、やさしい。

☆元ボクサーの内藤大助に似ています。



皆さまのご来場  
 心よりお待ちしております！



■日時 8月6日(日)  
 正午開場、午後0時30分開演  
 ■会場 芝山文化センター  
 ■内容 カラオケ、詩吟、舞踊、フラダンス、コーラスなど  
 (入場無料)

文化協会会員による芸能発表会は今年で48回目を迎えます。日頃の練習成果を余すことなく発表し、例年多くの来場者の方にお楽しみいただいています。お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

☎ 中央公民館 ☎ 77・0066

文化協会主催  
 芸能発表会を  
 開催します！

# 「桃園国際空港を視察して」

## 議会对策委員会での海外視察

6月13日～16日までの3泊4日、議会对策委員会の海外視察といたしまして、「台湾桃園国際空港」（以下、「桃園空港」）を訪れました。

桃園空港は台湾最大の国際空港として、また、成田国際空港（以下、「成田空港」）の姉妹空港としても知られています。

私は、昨年2月に、成田市・多古町とともに視察させていただきましたので訪れるのは今回で2度目となります。

## 桃園空港の機能強化

桃園空港は第3滑走路建設が具体的に進んでいます。現在は北側滑走路3800m、南側滑走路3660mの2本が運用されており、そのような中、アジアを始め、世界の航空需要との関係から、4000mの滑走路が提案され、第3ターミナルを建設しているところです。さらにはアジア太平洋地区と

いう地理条件、また海と空の両港（桃園空港・台北港）という立地を活用し、「桃園航空都市プロジェクト」を展開しています。これは、空港との共存・共生・共栄を目指し、国際的玄関口として桃園航空都市の総合的な開発を強化し、推進するプロジェクトです。

## 今後の課題と未来

成田空港の機能強化は今「緒」についてのことです。先進事例でもある桃園空港に学び、これからの将来に目をやり、禍根を残すことのないように歩んでいかなければなりません。

機能強化について、NAAから説明がありましたが、空港と地域との共生・共栄も同じく「緒」についてのことです。地域と空港、双方が共存できる社会の実現は必ずあると信じています。課題は山積していますが、一つ一つ具体的に提案し、互いに理解を深めていきたいと思えます。



町長 相川勝重

成田空港も桃園空港も、いかに地域の方々との協力が得られるかということが最大の課題であります。説明はもちろん、丁寧で具体的な対策と将来像を示していくことに、最大限の努力をしていくことが大切であると認識いたしております。私は行政としてしっかりとした芝山町の未来図を描き、国・県・NAAと協議し、具体的な町づくりを提案していかなければならないと考えます。



桃園空港での集合写真

## 町のミニバスケットボールチーム・芝山ビクトリーズ準優勝

5月13日・14日に、蓮沼スポーツプラザを主会場として「JEFカップ予選山武地区ミニバス大会」が男子9チーム・女子16チームにより開催され、芝山町から「芝山ビクトリーズ」男子ならびに女子チームが出場しました。

女子チームは惜しくも予選で敗退してしまいましたが、男子チームは予選を通過して決勝トーナメントへ進出しました。決勝トーナメントは3試合を戦い、決勝戦では接戦の末52対56点とあと一步届かず、準優勝となりました。

